

一般質問

一般質問



空き家対策に 住まいのエンディングノートを



湖南省公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

空き家対策について

問 空き家に関する調査の概要や現状は。

答 現地パトロールによる調査、苦情相談等の情報提供による精査、特定空家の除却推進の結果、令和5年度末の把握で520件です。

問 来年度改訂の「湖南省空家等対策計画」策定に向け、市内の空き家実態調査（水道の使用状況から居住その他の使用がない建物）と現地確認作業と併せて件数を把握し、計画策定の基礎データにします。

問 あきやナクスの取り組みと実績について。

答 あきやナクスへの苦情相談件数48件中、経過観察等を除く35件に対し、助言通知を行い、21件が改善され、残る14件も助言指導中。

問 空き家発生予防と住まいの活かし方・住まい方の理解を深める

ために活用する国土交通省の「住まいのエンディングノート」を導入しては。

答 住まいの将来を家族で話し合う「きつかけ」となり、残された家族の負担軽減という意味でも大変有効な手法です。本市のHPに国土交通省のHPのリンクを設けます。

食品ロス削減について

問 市民へ意識啓発は。

答 毎年10月の食品ロス削減月間時に広報こなんで啓発。今年、日本における食品ロス量の現状を知り、食べきりの大切さを発信予定。

問 フードドライブ事業について。

答 7月と12月に回収期間を設定し、回収ボックスを公共施設、市内の高校や商業施設、事業所に設置。食品ロスへの対策の一つとして取り組んでいます。

地域共生社会・多頭飼育・テニスコート修理



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

認知症予防策

問 地域共生社会について

答 総人口は減少傾向にあり、2050年頃までは、高齢者人口は増加し、高齢者比率、認知症高齢者数ともに増加する見込みです。

問 2024年、認知症基本法が施行されました。湖南省の認知症施策推進計画について。

答 湖南省認知症アクションプラン第2期計画を策定し、共生社会実現を目指しています。

問 自治会も巻き込んで、認知症ケアパス・認知症力フェの啓発について。

答 啓発については、今後検討していきます。

問 動物にも優しいまちづくりについて

答 環境省は令和3年にガイドラインを発行し、それを受けて、県は、「多頭飼育問題対

策マニュアル」を作成しました。多頭飼育崩壊が発生したときの、人と猫に対する対応は。

答 早期に関係部署が連携して対応していかなければならないと考えています。

問 避妊去勢手術に対する支援策と動物基金の登録について。

答 滋賀県の補助制度を活用し、基金については、内容を早急に確認し、活用を検討します。

問 ペット防災施策は。

答 令和6年3月に岐阜県のNPO法人日本動物センターと協定を締結し、協力いただきます。

雨山テニスコートの有効活用について

問 オムニコートに変える考えについて。

答 社会体育施設全般について、計画的に施設整備を進めていきます。